

見開き単位で「技」が身につく

豊富な図が理解を助ける

2 / 情報収集の技

9 統計資料の探し方

統計資料を使うメリットは、事象を正確に把握でき、趣向の予測や分析に役立てられる点にあります。例えば「多い」という表現は人によって受け止め方が異なりますが、数値で表せば間違いありません。統計によって、その事象の本質のすがたが見えてくるのです。他との比較や推移、ランキング、相関関係なども、統計資料によって得られる情報です。統計資料やグラフを資料として論文や発表資料に使用すれば、論に説得力が生まれ、分かりやすくなります。Web 上でも、様々な統計データが公開されています。

> 統計書・白書・年鑑

年度は、ある事柄や分野の一年間の社会の動きや歴史、統計を解説・収録したものです。白書は、官公庁などが発行する政治社会経済の実態や政府の政策の現状をまとめたものです。これらは冊子の形で出版されているほか、白書はウェブサイトでも公開されています。ウェブサイトから Excel データなどでダウンロードできる場合、それをグラフ作成などに利用できるのも便利です。



> なるほど統計学園 <http://www.stat.go.jp/naruhado/index.htm>



民間省統計局が公開する中高生向けの統計サイトです。統計資料はもちろん、統計を学べる書籍や、グラフの作り方のアドバイスや事例、自由研究の進め方なども収録されています。

> e-Stat (イースタット)



官公庁や研究所の Web サイトは信頼できる統計資料の宝庫です。「e-Stat」を利用すると、各府省のホームページ上で提供されていた統計資料をまとめて検索することができ、データをダウンロードすることも可能です。

> 帝国データバンク <http://www.tdb.co.jp/report/>

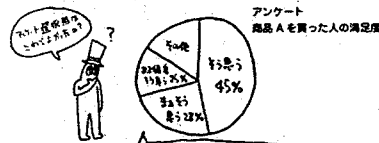
企業信用調査会社である帝国データバンクが提供する統計・レポートです。郵便情報、景気動向調査など、経済分析や就職の検討に役立つ情報が掲載されています。

> 社会実情データ開庫 Honkawa Data Tribune

<http://www.21stch.ne.jp/honkawa-index.html>

官庁や民間機関、新聞社などが作成したさまざまな統計データをまとめたウェブサイトです。

統計は、客観的で説得力がありとても便利ですが、正しく使わなければ、誤解を招く場合があります。統計の花になった資料が信頼できない調査方法も使われていたり、グラフにしたと目に見え人が誤解してしまう表現で飾られたものは、統計を見る前に都合よく作られている統計資料かもしれません。「統計=正しい」など安易に思いこまずに、誰がどうやって調査したのかによって異なっているのかに注意を払うことを忘れずにください。統計を見る目の周知に留意しましょう。図9 アンケートの取りかた事例。



具体的な説明でよくわかる

『学びの技——14 歳からのテーマ探究・論文執筆・プレゼンテーション』おもな内容

序 目標設定の技

Did you Know? / 目標を設定する / 探究学習のステップ / スケジュールの管理

1 テーマ設定の技

テーマの作り方 / テーマの周辺知識の見つけ方 / 関心領域の見つけ方 / マインドマップの書き方 / 論題(問い)の作り方

2 情報収集の技

メディアの特性・図書館の使い方 / 図書館の本の探し方 / 雑誌の探し方 / 新聞記事の探し方 / 雑誌論文の探し方 / オンラインデータベース / 統計資料の探し方 / インタビューの仕方 / 電話のかけ方・メールの書き方 / フィールドワークやその他の調査方法 / 参考文献リストの書き方 / エビデンスブックの書き方

3 情報整理の技

シンキングツール / マインドマップを使った情報の整理 / アンケート: 選択肢の作り方 / アンケートの集計・統計 / 表・グラフの書き方 / 図式化で分かりやすく

4 論理的に考える技

論理的な構成 / 探究マップを書く①～問いと結論～ / 探究マップを書く②～根拠と反論を想定する～ / 探究マップを書く③～基本知識～ / 各章を論理的に構成する

5 発表の技

発表の種類 / 発表資料の作成手順 / スライドの作成事例 / 発表の仕方 / 発表の準備とリハーサル / わかりやすく説明する(説明の順序) / 聴き方のポイントと発表の生かし方 / 質問する力

6 論文の技

文章の書き方 / 文章の書き方 / 用紙の使い方・綴じ方 / 章・節・段落の分け方 / 著作権と引用 / 図や表の使い方 / 論文の構成①～表紙・目次・序論～ / 論文の構成②～本論・結論～ / 論文の構成③～参考文献の書き方～ / アブストラクトの書き方 / 評価の仕方

さらに研究を深めるための参考図書

解説(河西由美子 / 玉川大学准教授)